



<2023-24年度会長テーマ> 『 幸せのために 』

世界に希望を生み出そう

例会日/毎週木曜日  
会長/横手 裕康

例会場/リーガロイヤルホテル広島  
幹事/中村 富子

2024年 2月号

Vol.627

2024年2月1日(木) 第1091回例会

リーガロイヤルホテル広島  
3階 安芸の間



## 会長時間

2月に入りました。今月は、【平和の構築と紛争予防月間】となります。

広島に生きる私たちは、身近に「平和」という言葉を耳にします。一方で私もその一人ですが、戦争の体験をしていない世代は、平和であることが当たり前であり、明日を迎えることに不安を持つことはありません。

世界に目を向けると、ロシアのウクライナへの侵攻、ガザ地区のイスラエル・パレスチナ戦争は記憶に新しいところではありますが、1948年から現在まで70年以上続いているミャンマー内戦など現在もお、紛争が続いている地域が8箇所あります。

平和とは、どういう状態のことを言うのでしょうか？平和という言葉がどこか漠然としていることは皆さんも思っているところかもしれません。平和学の父と言われるヨハン・ガントウングによると、平和は「暴力や戦争がない状態を指す消極的平和」と「共感をもとにした協調と調和がある積極的平和」の大きく2つに分かれると提唱しています。一方でその対義語として捉えているのが、暴力であり、暴力には紛争や虐殺、家庭内暴力などの直接的暴力。貧困、飢餓、環境問題、差別などの構造的暴力。他者への不寛容、偏見、憎悪などの文化的暴力。この3つであると説いています。このことだけでも平和とは、さまざまな意味を持ち、人それぞれで願う「平和」の意味が異なるということがわかったと思

ます。

今期井内ガバナーは「平和の種をまこう～ロータリアンにできること～」と信条を打ち出してくださいました。またその中で、「我々ロータリークラブの行ってきた奉仕活動の全てが、地域に希望をもたらし、平和の種となっている。」とおっしゃっています。

当クラブにおいても様々な奉仕活動を行っています。皆様一人一人の協力が必要です。我々が行う奉仕活動は全て平和につながっているということに自覚し、誇りをもって活動していきましょう。そして、これらの活動、日々の経済活動、その他どんなことでもいい、会員の皆様それぞれの「平和」を見つけていただきたいと思います。

## 「来賓卓話」

～ 巨大地震から家族の命を守るものは  
「我が家」～

一般社団法人 防災住宅研究所  
代表理事 児玉 猛治 様



今年は元旦の祝賀ムードを吹き飛ばしてしまうような巨大地震発生のニュースからスタートしました。能登半島を襲ったマグニチュード7.6の地震は、志賀町、輪島市で震度7を観測。多くの住宅が倒壊し、その下敷きとなって200人以上の方が尊い命を失っています。

「防災」を考える時、「我が家が大事」と答える人を残念ながら見たことがありません。災害に対して最もリスクな時間は寝ている時。就寝中に巨大災害に襲われたとき、家族の命を守ってくれるのは「我が家」しかないのです。

しかし、住宅を選ぶ時、「巨大災害が襲って来ても絶対に損壊しない家」を第一の条件としている人はほとんどいません。

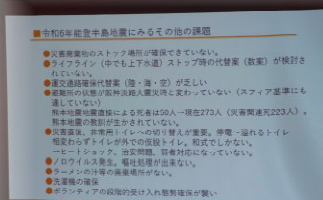
皆さんは建築基準法の第一章「総則」(目的)第1条に次のように書かれていることをご存じでしょうか。「この法律は、建築物の敷地、構造、設備及び用途に関する最低の基準を決めて、国民の生命、健康及び財産の保護を誇り、もつて公共の福祉の増進に資することを目的とする」

すなわち、建築基準法は、命や財産を守るための最低の基準でしかないのです。建築基準法を順守しているから、災害にも大丈夫だろうと希望的観測で「我が家」を購入しては痛い目を見るのは明らかです。災害は人間の都合など、何の斟酌もしてくれないのですから。

既に「我が家」を建てられている方は、お住まいの土地、「我が家」の建築工法にどのような災害リスクがあるのかを知り、早期避難をするなり、予めその対策を日頃から考えておくことが重要です。

もし、これから新築をお考えの方には、阪神淡路大震災以降の巨大災害で「全半壊どころか一部損壊もなかった住宅工法」があったことをお知らせしておきます。詳細が聞きたい方は、防災住宅研究所にお問い合わせください。^\_^

「我が家」は家族の命を守る「第一の砦」であることを知ってください。



1月は往ぬる、月が改まりもう2月、もうすぐ節分、立春です。春に向かう天気でしょうか、昨日からの雨がシトシトと、傘が手放せません。

今日は一般社団法人防災住宅研究所代表理事児玉猛治様をお迎えし、すでに令和6年能登半島地震被災地を視察してこられた知見を交えて、とてもタイムリーな防災住宅のお話を聴かせていただきました。

地震の少ない広島ではあまり実感が湧かないのですが、法で定める耐震基準はあくまで「最低基準」に過ぎないということ、上積みは建築会社の頑張りに委ねられていること、やはり垂直避難をするには鉄筋コンクリートに如くはなしなど、いろいろ理解が深まりました。

災害は忘れた頃にやってくると言います。改めて常日頃から防災・減災の心構えを持ち続けたいと思います。

(広報・会報理事 青木 幹丸)



## ニコニコ箱

¥18,000

累計¥324,000

### 会員記念日 (2月)

☆結婚記念月おめでとうございます

- ・森本 真治会員 (H16. 2. 4.)
  - ・浮田 収会員 (S62. 2. 14.)
- 37周年、無の心境。悟りが見え始めデス。

☆パートナー誕生日おめでとうございます

- ・山田 政仁会員 (まりこ様：3日)
- ・山口 洋充会員 (ゆり様：8日)
- ・八條 範彦会員 (ユカリ様：9日)

☆入会月おめでとうございます

- ・中村 富子会員 (H29. 2. 2.)
- 入会して6年が経ちました。まだまだ新入気分が抜けてませんが、次年度に向けてもっと大人になります。

☆創業月おめでとうございます

- ・谷 勝美会員 (榎谷組：S21. 2. 1.)
- 創業78年を迎えることが出来ました。得意先、そして今までを含め社員の皆様、関係の皆様へ感謝。引続き、着実な歩をとっています。

- ・山口 洋充会員

(山口公認会計士・税理士事務所：H23. 2. 1.)

☆横手 裕康会員・中村 富子会員

児玉様、本日はようこそ広島安佐RCへお越し下さいました。本日は、卓話よろしくお願ひいたします。能登半島地震のこともあり、とてもタイムリーなお話が聞けることを楽しみにしております。

☆青木 幹丸会員

貧者の一灯、なけなしの小遣いで寄付したエディオンピースウィング広島内見会初日に行ってきました。フィールドはもちろんのこと、40種類以上と言われる客席のヴァリエーションを奥に見ました。色々会議室もあるようですが、稼働率を上げて行くのが課題だと思います。





2月1日(木) 第 1091 回

「来賓卓話」

～ 巨大地震から家族の命を守るもは

「我が家」～

一般社団法人 防災住宅研究所

代表理事 児玉 猛治 様

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ガバナー月信2月号・ロータリーの友2月号
- ・14RC合同ゴルフ大会のご案内
- ・「抜萃のつづり」
- ・休会のお知らせ (3/21)

2. 休会

- ・2月13日(火) 広島安芸RC

3. お知らせ

- ・次週例会プログラムは、1/11例会で時間が足りず、お話しできなかった会員さまに「今年の抱負」を一言お願いします。

(青木会員、道垣内会員、八條会員、河内会員、山田会員)

出席報告 第1089回 1月18日

会員数	17名	出席率	94.12%
出席	14名	ご来賓	0名
欠席	3名	ご来客	0名
マークアップ	2名	ゲスト	0名



会報番外編最終稿に続く極み

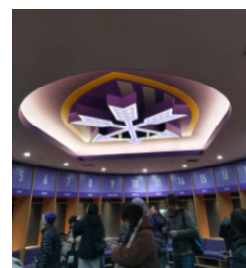
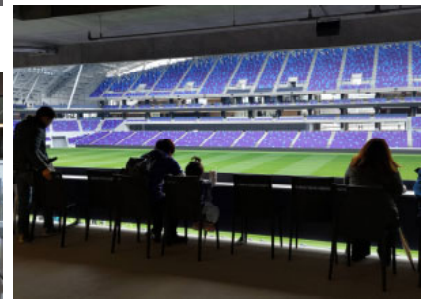
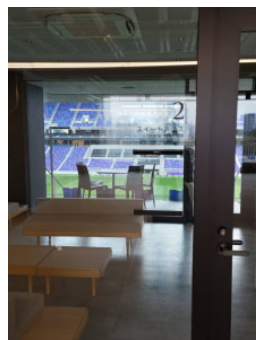
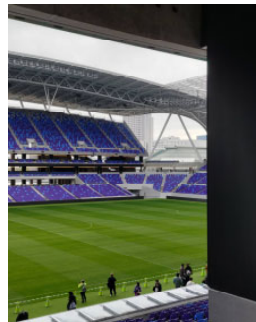
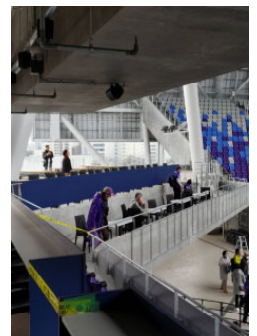
貧者の一灯なけなしの小遣いを寄付したエディオンピースウイング広島内覧会初日に行ってきました。

最新の設備はもちろんのこと、ヴァリエーションに富む座席、スイートルームや大型・リボンビジョンに目を見張りました。

試合のない時の稼働率をどうやって上げていくのかがこれからの課題となります。

2月10日のプレシーズンマッチG大阪戦が楽しみです。

(広報・会報理事 青木 幹丸)



2024年2月8日(木) 第1092回例会

リーガロイヤルホテル広島  
3階 安芸の間



### 会長時間

さて、前回もお伝えしましたとおり、今月は平和構想と紛争予防月間となります。

世界各地で紛争が起こっており、平和への道は険しいこととお話させていただいたところです。

本日は、我々ロータリアン、またロータリーが平和の推進のために何ができるのか、何をしなければならないのか、その役割がマイロータリーに明示されておりますので、改めてお伝えしたいと思います。

ロータリーとロータリー会員が担う役割。

実践者：疾病と闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地域経済の発展といった分野でのロータリー活動は、平和な社会への最適な条件を作り出します。

教育者：ロータリー平和センターは、効果的な平和の推進者となる1,700人の平和フェローを育成してきました。卒業したフェローは政府、教育、国際機関などで平和分野のキャリアを築いています。

調停者：ロータリー会員は、ポリオの脅威にさらされた地域のすべての子供にワクチンを投与するため、紛争地域における人道的停戦の交渉を行ってきました。

提唱者：ロータリー会員は、平和構築や紛争後の復興プロセスに積極的にかかわり、重要な役割を果たしています。

以上となっています。

我々の行動が平和につながっていることを信じ活動していきましょう。



### 「会員卓話」 ～ 今年の抱負～



#### 道垣内 文夫会員

令和6年の抱負は三つです。

- ① 昨年同様に健康な体づくり
- ② 幸せな家族づくり元年
- ③ 自社の環境整備

昨年暮れにインフルエンザに罹患し（コロナ感染はなかったのに）また弟や知人が帯状疱疹に感染したことで改めて健康がなにより大切だと強く思いましたので早速ワクチン接種しました。また、ジム通いを増やし飲酒量を減らし帰宅時間も午前様にならないよう一層の健康管理に努めます。

単身赴任期間が長いのでそろそろ自宅に戻ろうかと思案中ですが広島市内での活動が多忙過ぎて決断を下せません。まずは我夫婦家族づくり元年とし深く考えてみようと思います。

最後に自社の課題の一つであります環境整備です。長男への事業承継、社員の健康管理、経営指針書の更新etcありますが人材確保が非常に困難な時なので社員から見捨てられない、愛される会社を目指し少しずつ改善していきたいと思ひます。



#### 八條 範彦会員

今年の抱負

- ・ LMO  
(ローカル マネージメント オーガニゼーション)
- ・ (地域で管理運営する組織) の取り組みと普及
- ・ 被服支廠・浅野文庫・郷土資料館等、保存及び活用について、市長の考えと市民の思いの調整
- ・ 建設工事等の残土処分(最終処分場)の許可を、認定できる場所と出来ない場所を
- ・ 保育園、幼稚園、こども園(保育園型・幼稚園型)を一本化に
- ・ ひろしま未来会議の活動(広島の活性化)





青木 幹丸会員

今週は本例会までに、インターアクトでつながりがある崇徳高校での癌予防の講演会、そして横手会長、中村幹事、道垣内会員の庄原RC訪問と、2/28には中村幹事・河内会員による職業人講話と、対外行事が目白押しです。皆さん貴重なお時間を捧げてくださり感謝に堪えません。

特に横手会長には、庄原RCの会員増強や例会運営のノウハウなど、視察の成果を語っていただきました。

さらに今日の例会では、1月第1例会でタイムオーバーにより延期になっていた会員さん3名が、既に萎えかけた今年の抱負をようやく述べられました。

60歳台ともなりますと、自然と健康の話になるのですが、インフルエンザや带状疱疹など、免疫力低下で罹患してしまわないよう、規則的な生活習慣の中から体力維持に努めたいものです。

また、職業を通して少しでも社会に貢献できるよう自らの身体維持にはしっかり心を配っていきましょう。  
(広報・会報理事 青木 幹丸)



## ニコニコ箱

¥9,000 累計¥333,000

☆パートナー誕生月おめでとうございます

・八條 範彦会員 (ユカリ様: 9日)

誕生日に何か食べに行こうと話していたら、少し言い合いになった。さめた夫婦ですがそれなりに過ごして行きます。

☆横手 裕康会員・中村 富子会員

先日火曜日に、庄原RCへ中村幹事、道垣内会員と私の3名で伺って参りました。とても温かくお迎え頂きました。本日卓話時間に余裕があれば、皆様に少しご報告いたします。

☆谷 勝美会員

今朝、日本経済新聞で「中国地方キラリ企業」として浮田さんの「むさし」の紹介記事を読ませていただきました。素晴らしい内容で、朝から元気を頂きました。

☆森川 和彦会員 (広島陵北RC)

久しぶりにメイクアップでおじゃましました。皆さんのお元気そうなお顔を拝見して嬉しく思いました。これからもよろしく願いいたします。

2月8日(木) 第1092回

「会員卓話」  
～ 今年の抱負～

## 幹事報告

### 1. BOX配布物

- ・2月定例理事役員会議事録
- ・公益財団法人 ロータリー日本財団・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の確定申告 寄付金領収証
- ・2/25(日)開催のIMのプログラム
- ・「3/7創立25周年記念例会並びに懇親会2次会のご案内」

### 2. 休会

- ・2月14日(水) 広島東RC・広島陵北RC
- ・2月20日(火) 広島西南RC
- ・2月21日(水) 広島陵北RC
- ・2月22日(木) 広島北RC・広島西RC

### 3. お知らせ

- ・次週例会(2/15)は、「3RC合同夜間例会並びに懇親会」です。18:30からホテルグランヴィア広島にて開催されますので、お間違いのないようよろしくお願いいたします。
- ・北上和賀RCの1月会報が届いております。回覧いたしますので、ご覧下さい。

## 出席報告 第1090回 1月25日

会員数	17名	出席率	88.24%
出席	12名	ご来賓	1名
欠席	5名	ご来客	0名
マークアップ	3名	ゲスト	1名

2月6日(火) 庄原RCを訪問いたしました



2月7日(水) 「がん予防講話」 in崇徳高校  
 講師：小林 正夫様 (広島中央RC会員)  
 (日本赤十字社 中四国ブロック血液センター所長)



高校1年生を対象に、講話をして頂きました。教室に入りきれないクラスは、ライブ放送で視聴しました。  
 男女共学になり、女子生徒の増えていることもあり、子宮頸がんについてのお話もありました。



2024年2月15日(木) 第1093回例会  
 3RC合同夜間例会並びに懇親会  
 ホテルグランヴィア広島4階  
 「悠久の間」







出席報告 第1091回 2月1日

会員数	17名	出席率	82.35%
出席	14名	ご来賓	1名
欠席	3名	ご来客	0名
マークアップ	0名	ゲスト	0名

2月25日(日)

「国際ロータリー第2710地区G6・7合同  
インターシティーミーティング」

RI第2710地区G6・7合同インターシティーミーティングがリーガロイヤルホテル広島で開催されました。

グループ7ガバナー補佐を擁する広島中央RCの主管で、「かけがいのない命を考えて」のサブテーマに則り二題の講演を視聴しました。

まず国立国際医療研究センター国府台病院名誉院長上村直美様から、ご自身の症例研究と最新の医学的知見に基づく「ピロリ菌の感染と胃がんとの関連」と題したお話をお聞きしました。胃がんにはとても遺伝的要素が強いこと、ただピロリ菌に感染していなければその発症やがん細胞の増殖は防ぐことが可能という少し驚きの情報を得ました。

次に駐日ジョージア大使ティムラズ・レジャバ様からは、ご自身の日本、広島と母国との架け橋としての歩みを紹介していただきました。ワイン発祥の地としての矜持や歴史的に東西のヒトとモノが行き交う文明の交差点のような国情によって決して争わない寛容さが醸成されてきたことを知りました。

健やかさは命の尊重への基本であり、相手の立場を受容する鷹揚さは和合の基でしょう。よく練り上げられた内容にはただ感服するばかり。

来年のIMは岡本ガバナー補佐を擁立し、担当するのはわがクラブになります。一人最低二役を担い準備していきましょう!! (青木 幹丸)

冒頭から個人的なことで恐縮なのですが、昨夜は、出身大学校友会とライバル校の年に一度の合同例会でした。

今夜は連チャン合同例会で、親・子・孫の関係となる広島北RC、広島陵北RC、広島安佐RCの3ロータリーがやはり年に一度集います。ホストは北さんで会場もホテルグランヴィア広島、いつもとは雰囲気の違いが感じられる例会となりました。

ここ一年の新入会員さんの紹介やアトラクションに北さん陵北さんの軽音バンドの演奏が披露され、とても和やかな雰囲気の中で時が流れました。満喫しました、ご馳走さまでした。

(広報・会報理事 青木 幹丸)



2月28日(水)「職業人講話」in崇徳高校1年生対象

講師：中村 富子会員

((有)ペンギングラフィックス：取締役)



毎年この時期になると恒例の職業人講話で崇徳高校へ伺います。

今年は、河内会員と私(中村)が担当。

授業を受け持つのは、人生初!ちょっとドキドキしながら教室へ案内されました。今回、お付き合いいただくのは1年生のクラス。教室に入ると、20人余りの生徒さんが迎えてくれました。

崇徳高校は元々男子校で今では共学になったけど、3/4は男子、女子は5名のクラス編成。担任の鴨谷先生からの前情報で、「このクラスはみんな美術専攻なので中村さんの話に興味あると思います。」さてさて、どんな授業になるのやらと不安と楽しみ半々で始めました。

私の職業は「グラフィックデザイナー」。ロータリークラブの職業分類は「デザイナー」です。まずは、そもそも私が今日ここで学生の皆さんの前で講和することになった経緯含め、ロータリークラブについて説明。ロータリークラブのことを知っている生徒が一人だけいました。加えて、広島安佐RCと崇徳高校IACの関係も説明しました。

そして本題の「グラフィックデザイナー」の仕事について。生徒に分かりやすいように、私の勤務先であるペンギングラフィックスの実績(仕事)を見せながら、高校生が興味を持ちそうな作品(仕事)をピックアップして説明しました。1限目の授業なので眠られたらいけないと、生徒にバンバン発言してもらおう手法を取りました。幸いクラスのムードメーカー的な子が数人、積極的に盛り上げてくれたので、居眠りする生徒もおらず、いい感じで進めることができました。

私からの質問で、好きな広告やCMを聞いたら、意外にも昔から広島で流れる古いCMを上げる子がいてちょっと驚きました。近頃の高校生はテレビを見ないものだと思っていたら、案外「見ます」との回答。少し認識が変わりました。リアルな声は大事です。

そんなこんなで45分の授業は、あっという間に終了。私の話が彼ら彼女らの役に立ったかどうかは分かりませんが、少しでも記憶に残ってくれたら幸いです。私もとてもいい経験になりました。

中村 富子



講師：河内 亮会員

((株)阪急交通社広島支店：支店長)



生徒約20名(高校1年生)に下記の話を中心に講話を行いました。

職業人による講話会 一見つめよう 未来をー

希望の職業に就くためにどのような進路計画・設計を考えればよいのか、職業人としてのアドバイスを行う。それぞれの職業の話を中心に職業選択の動機や理由、努力したことや必要なことなど生き方を中心に生徒に伝える。

まず私が学生時代～阪急交通社に入社するまで取り組んだ事について、小さい頃になりたかった夢から現実的な事を考えはじめるのはいつ頃か、なりたい職業はあるか、などを生徒に質問し、中には仕事を意識している生徒もいる事に嬉しく思いました。

就職活動開始するにあたって

- ・自己分析を行う事が非常に大事。自分を見つめ直す良いきっかけになる。

私の場合

- ・人と接する仕事がしたい(先生、接客業など)
- ・形ある物ではなく、自分がしっかりと働めて売りたい
- ・楽しいモノを売りたい

などから旅行会社を志望。

真剣に取り組みすぎてもう二度と就職活動はしたくないです笑。私が就職活動している時は、基本的には終身雇用が当たり前。でも良いか悪いか今は違う。現在は転職なしで定年まで勤め続けている人は3割ほどだそうです。しかしながら、人生最初に選ぶ自分の道の第一歩なので、まずは自分のやりたい事、仕事にという事について真剣に取り組む事が重要だと考えますので、その思いを生徒たちに伝えました。

次に旅行業界、阪急交通社について話しました。

旅行業界について

業界によって、給料の良い悪い業界というのははっきりしています。旅行業界は、正直あまり給料の良い業界ではありません。以前は本当に顕著でしたが、私はそれを理解して、旅行業界の門を叩きました。やりがい重視でした。

現状について

現在全国の旅行会社数は約10,000社ありますが、コロナ禍以降年々減少している状況。2019年1月頃からコロナ禍が表面化し、その後は平和産業である旅行業界は言うまでもなく大打撃を受けており、今日に至っています。



2024年2月29日(木) 第1094回例会

リーガロイヤルホテル広島  
3階 安芸の間

そんな中、各旅行会社が活路を見い出せたのは、コロナ関係の業務と旅行支援策。さまざまな業務で各旅行会社が非常に大きなピンチから脱出できましたが、ここから各旅行会社の正念場を迎えます。

阪急交通社について

残念ながら当社を知っている生徒さんはいらっしゃいませんでした(笑)が、まずは弊社の会社概要について説明いたしました。そして、新聞や刊行物などを見せながら、日々やっている業務を説明いたしました。ツアーの内容など、興味深く刊行物を見られていました。

終わってみての感想は、なかなか高校1年生に仕事、職業について考える事はまだ難しいのかなと率直に思いました。

ただ、このような機会があると近い将来自分も働くのだという社会人としての意識は少しずつでも芽生えるのかなとも思いました。

少しでも崇徳高校の生徒さんにとって、このお話が人生においてプラスを感じる事ができていれば幸いです。

河内 亮



会長時間

先日、25日(日)に2023-24年度グループ6・7合同インターシティミーティングが開催されました。当日ご都合叶わなかった方も多くいらっしゃいました、7名の参加となりました。ご参加いただきました方におかれましては大変お疲れさまでした。

今回は広島中央ロータリークラブがホストクラブとして開催されました。ミーティングは2部構成で講演を拝聴しました。ミーティングの終盤には、次年度ガバナー補佐を務めて頂きます、当クラブの岡本会員がお披露目となりました。

なお、次年度、このインターシティミーティングを当クラブがホストとして開催することが決定しております。

正直我々だけの力ではどうしようもない・・・ことは明白ですので、次年度会長中村さん、幹事山口さんを中心に、陵北RCや北RCにもご協力をお願いしなければならないと思います。

なお、他クラブへのご協力お願いする以上、当クラブの会員は、原則全員参加で来年の2月9日、すでに日程は決まっておりますので、それぞれ予定に入れておいてください。よろしくお祈りします。

来週3月7日は、当クラブの25周年を祝い夜間例会となります。広島北、陵北それぞれの会長幹事に加え、北上和賀、太子RCの会長幹事様をご来賓としてご列席されます。

25年の節目を会員一同、楽しみましょう。



表彰



横手 裕康会員

「ポール・ハリス・フェロー」

「来賓卓話」

～ 格闘技が担う社会への取り組み～

K-1GYM 光町

トレーナー 井上 太陽 様



K-1GYM光町が2021年に、広島にオープンした翌年の5月からトレーナーとして仕事を頂き、様々な活動をさせて頂いております。

K-1GYMのオープン、当初からジュニア選手、プロ選手の育成、元プロボクサーである経験からフィット会員様のダイエット指導までを、ジムでは行っております。

日本では、格闘技は喧嘩の延長線上という認識が拭いされず、誤解されやすいスポーツとなっております。日々の鍛錬が欠かせず真面目な性格でないとな務まらない競技であり、チームスポーツと違い、常に自分自身との戦いであり、全ての結果がプレイヤー自身にもたらされます。競技中、相手が痛みを感じる表情、意図的に行っている動作など全てを汲み取り、上回らなければ勝つことは出来ません。それは生きていく上でも同じであり、人が何を思い、行動を起こしているかを考え、日常を過ごすことで、僅かな変化に気がつき、相手を思いやる事に繋がります。自分自身がプレイヤーを終えた現在は、ジムでの活動のみならず、施設にいる子供達から社会に馴染めない大人の方々の為に、運動教室を無償で開き、格闘技を通じ、エクササイズやコミュニケーションの1つとして、マイノリティを背負った方が笑顔で楽しい教室になるよう努めております。

格闘技が喧嘩の延長線上のネガティブなスポーツではなく、楽しく笑顔を溢れるスポーツとして沢山の方に触れてもらえるよう尽力して参ります。



本日は、K-1GYM光町トレーナー 井上太陽様の卓話「格闘技が担う社会への取り組み」をまとめました。

様々な葛藤をハングリー精神に変え全日本新人王戦優勝、日本ランキング19位、WBOアジアランキング12位となり順調に歩んでいた。世界一を目指している最中、脳出血が発覚した。診断の結果ボクシングは継続不可能となり断腸の思いでグローブを置いた。それから就職を探して何社か勤めたが馴染めずしていたところにコロナ禍に見舞われてしまう。考えた末にフィットネスクラブボクシングジムを開所し指導者また経営者として歩み始める決心をする。地域に貢献する為ワークサポート広島東校と連携し不登校、引きこもりの生活指導をしたり、広島修道院では運動向上トレーニング指導等をする。格闘技を通じて沢山の人が楽しいスポーツと関われる様にしていきたい。

(広報・会報委員 道垣内 文夫)

ニコニコ箱

¥14,000

累計¥367,000

☆佐藤 恭子名誉会員 (お手紙)

広島安佐RCの皆様の御健闘、頭が下がります。当方、今までの睡眠不足を戻すがごとく、午前中ぐーすか寝ております(夜は遅くて...)年を取ると早起きと言うのはウソで〜す!ニコニコ箱に、少しですが(1万円)投入いたします。

☆横手 裕康会員・中村 富子会員

井上様、本日の卓話楽しみにしています。よろしくお願いたします。

☆谷 勝美会員

中村さん、ペンギングラフィックス創立25周年おめでとうございます。益々のご発展をお祈りします。

☆岡田 哲也会員

井上様、本日はよろしくお願いたします。今後とも、私と子ども達の御指導よろしくお願いたします。



2月29日(木) 第 1094 回

「来賓卓話」  
 ～ 格闘技が担う社会への取組み～  
 K-1GYM 光町  
 トレーナー 井上 太陽 様

幹事報告

1. BOX配布物

- ・「ケニアへ絵本を贈る事業寄贈式LIVE配信のご案内」
- ・2月被選理事役員会議事録
- ・次年度の所属委員会表
- ・3月のプログラム
- ・「お花見夜間例会のご案内」

2. 例会変更

- ・広島廿日市RC「ドラゴンフライズ観戦例会」  
 と き：3月2日(土)14：00～※2/26(月)例会変更  
 ところ：広島グリーンアリーナ
- ・広島陵北RC「新会員歓迎夜間例会」  
 と き：3月6日(水)18：30～※同日変更  
 ところ：リーガロイヤルホテル広島
- ・広島西RC「創立54周年記念夜間例会」  
 と き：3月7日(木)18:00～ ※同日変更  
 ところ：ANAクラウンプラザホテル広島
- ・広島中央RC  
 「IM報告会並びに新会員歓迎夜間例会」  
 と き：3月11日(月)18：30～※同日変更  
 ところ：グランドプリンスホテル広島

3. 休会

- ・3月15日(金)広島南RC

4. お知らせ

- ・次週例会(3/7)は、「創立25周年記念例会並びに懇親会」となっております。18：30より、32階ダイヤモンドルームにて開催いたしますので、お間違いのないようよろしくお願いいたします。尚、3月被選理事役員会を17：15より開催いたしますので、次年度理事の皆様は、早めにお越し下さい。よろしくお願いいたします。
- ・第2710地区ローターアクト奉仕デーatMAZDAスタジアムが4/29(月・祝)に開催されます。エンドポリオと能登半島地震復興に向けての募金活動です。ご関心のある方は、事務局までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

出席報告 第1092回 2月8日

会員数	17名	出席率	82.35%
出席	11名	ご来賓	0名
欠席	6名	ご来客	1名
メイクアップ	3名	ゲスト	0名

崇徳高校IAC募金

2月分

谷会員・松岡会員・奥芝会員・岡本会員

合計 4,000円

総額 33,000円

2024年1月度クラブ出席率

会員数：17名

例回数：3回

クラブ出席率：88.24%

地区補助金 奉仕事業

「ケニア共和国のKibera Seven Kids (コミュニティスクール)に4,000冊の絵本を寄贈する」



2月24日と25日に絵本1000冊を「キベラA-GOALリーグ」に参加する子どもたちに配布。子どもたちは、キベラスラムをはじめ、ケニアの低所得者地域に住む9歳～13歳です。リーグの観戦に兄弟も来ている場合は、兄弟にも渡しました。中には、絵本の対象年齢より高い子どもたちもいましたが、イラストがカラフルでかわいいことから年齢の高い子どもたちからも「欲しい」という声があり、お渡ししました。

現地からは、以下のような声が届いています。

「普段、十分な仕事がない中で、購入するものは食べ物や生活用品が優先になってしまうため、絵本はなかなか買えない。子どもたちが楽しみながら、勉強できるため、今回のプレゼントはとても嬉しい」(保護者からの声)

「絵本を配った際には、子どもたち同士で、「この動物何だろう?」「見たことある!」「うそ、見たことないだろう?」「モンバサ(ケニアの中で海がある第二の都市)に行きたい」などの会話をしながら盛り上がっていた」(現地配布に立ち会った日本人からのコメント)

「今回はリーグに参加する子どもたちだけに配布したが、自分たちの地域のコミュニティスクールに通っている生徒たちにもプレゼントしたい」(サッカーコーチからのコメント)

